




教材名 お茶ボックス	
〈教材のねらい・使い方〉 ・「茶つみ」の曲の雰囲気伝えるために中に入っているお茶の葉を動かし、音や動きを楽しむために使用。 ・透明な窓から中に入れたものの動きを見ることができる。	
材料及び作成の工夫等	
・中に入っているものが分かるように、空き箱に窓を作り、その部分にプラスチックの透明カードを張り付ける。 ・中のものが落ちてこないように箱のすき間をしっかりと梱包テープで留める。	
題材名と児童生徒の使用している様子等	
<p style="text-align: center;">〈自立活動（音楽的活動） 季節の歌を感じよう～茶つみ～〉</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="260 1178 659 1733" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>学習の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 始めの挨拶 2 始まりの歌 「ドレミの歌」 3 ふれあい歌あそび 「いとまきのうた」 4 季節の歌 「茶つみ」 「さんぽ」 5 童歌遊び 「花いちもんめ」 </div> <div data-bbox="863 1155 1305 1485">  </div> </div> <p style="text-align: center;">ベッドサイドの児童の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="260 1765 829 1944"> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の様々な姿勢に合わせて見やすい位置に提示できた。児童生徒は興味深く見ていただけでなく、箱の中でゆれるお茶の葉の音を聴いて楽しんでいた。 </div> <div data-bbox="858 1554 1305 1883">  </div> </div> <p style="text-align: center;">車椅子の生徒の様子</p>	